

普天間飛行場のこと

宜野湾市にある大きな飛行場について！！

宜野湾市には、**普天間飛行場**という大きな**米軍施設**があり、宜野湾市の約4分の1の大きさです。宜野湾市の小学校の平均面積で換算すると・・・約230個分になります！

戦前は人々が暮らしている集落がありましたが、戦後、米軍によって飛行場として整備されました。普天間飛行場は将来、返還が予定されており、**新しいまちづくり**に向けて話し合いが行われています。



普天間飛行場の歴史的経緯

- 1945年4月 太平洋戦争時、米軍の沖縄上陸により、沖縄戦開始。
- 6月頃 米軍に土地を接收され、本土決戦に備えて普天間飛行場建設開始。
- 6月23日 沖縄戦での組織的戦闘が終了。
- 1962年 米軍が基地のフェンスを設置開始。
- 1972年5月15日 沖縄が本土に復帰。
- 1978年 ハンビー飛行場の返還に伴い、その基地機能が普天間基地へ移され、現在のような運用形態へ。



2009年 沖縄県資料

普天間飛行場の

今

世界で最も危険と言われる飛行場…

比べてみよう！



1945年 沖縄県公文書館 提供

戦前に人々が暮らしていた頃…

普天間飛行場の

昔